

第 5 章

水質の状況

1. 水質の現況

(1) 市内河川の水質

本市の主要河川である、千種川・長谷川・加里屋川・新川・大津川・塩屋川・矢野川の7河川の計15地点において年間4回水質調査を実施した。

これら河川の水質は、前年度と比較すると、各河川とも前年度と同じような数値を示しており、近年はほぼ横ばいの状況で推移している。7河川の水質を生物化学的酸素要求量（BOD）を指標に比較すると、長谷川が最も良好で、千種川、新川及び矢野川、大津川、塩屋川、加里屋川の順となっている。（表5-1-1参照）なお、千種川以外の河川については、環境基準が設定されていないため、環境基準に準じた環境目標値（表5-1-3参照、以下「目標値」という）を設け、水質保全の指針としている。

各河川の概況は以下のとおりである。

ア 千種川

環境省より名水百選に選定されている千種川は、A類型の環境基準（千種町室橋より上流はAA類型）が当てはめられている。調査は、檜原橋・有年橋・富原橋・高雄橋・高雄橋下流・坂越大橋・新赤穂大橋の7地点で実施した。表5-1-2に示すように、環境基準適合状況は、水素イオン濃度（pH）、BOD、浮遊物質（SS）、大腸菌数は100%、溶存酸素量（DO）は86%となっている。

各測定地点（感潮域の新赤穂大橋を除く。）の状況をみると、pH、SS、DO、化学的酸素要求量（COD）、BODについては、上流域から下流域までほとんど水質変動は認められない。

なお、坂越大橋（令和2年度まで旧坂越橋で採水）における水質の経年変化を図5-1-1に示している。上流域における河川改修の影響によるものと考えられるSSの変動があるが、基準値の範囲内となっている。

イ 長谷川

千種川の支流である長谷川は、源流から千種川への流入点まで全水域をA類型に当てはめている。調査は、上組橋で実施した。

目標値適合状況は、全項目で100%となっている。（表5-1-3参照）

ウ 加里屋川

加里屋川は、中洲橋地点をC類型、城南橋地点をD類型に当てはめている。市街地の中心部水域の中洲橋での目標値適合状況は、全項目で100%となっている。河口部域の城南橋では、pH、DOは100%、SS、CODが75%、BODが50%となっている。（表5-1-3参照）

エ 新川

新川は、城西橋地点をD類型に当てはめている。目標値適合状況は、BOD、SS、DO、CODで100%、pHで75%となっている。（表5-1-3参照）

また、水質経年変化を図5-1-2に示しているが、前年と比較して横ばいの状況であった。

オ 大津川

大津川は、船渡橋地点をA類型、石ヶ崎橋をC類型にあてはめている。船渡橋での目標値適合状況は、pH、DOは100%、BODが75%、SSが50%、CODが0%となっている。石ヶ崎橋では、pH、BOD、DO、CODで100%、SSが75%となっている。（表5-1-3参照）

カ 塩屋川

塩屋川の目標値は未設定であるが、昭和61年度より塩屋橋において調査を実施している。調査結果については、年間平均値でpH 8.2、BOD 1.4 mg/L、DO 10.1 mg/L、COD 4.0 mg/L、SS 6 mg/Lとなっている。（表5-1-4参照）

キ 矢野川

矢野川は、赤穂市境界線から千種川流入点までの水域をA類型にあてはめている。調査は、黒尾橋で実施した。目標値適合状況は、pH、BOD、DOは100%、SSが75%、CODが0%となっている。（表5-1-3参照）

表 5 - 1 - 1 市内主要河川の水質状況（平均値）

（令和 7 年度）

項目 河川名	pH	BOD (mg/L)	SS (mg/L)	DO (mg/L)	大腸菌数 (CFU/100mL)
千 種 川	7.9	0.8	3	10.0	49.6
長 谷 川	7.5	0.7	1	10.4	91.0
加 里 屋 川	7.8	15.7	21	10.1	11.3
新 川	8.3	1.1	5	12.4	82.8
大 津 川	7.8	1.3	12	9.0	75.0
塩 屋 川	8.2	1.4	6	10.1	28.3
矢 野 川	7.7	1.1	4	11.3	82.0

表 5 - 1 - 2 千種川水質の環境基準適合状況

（令和 7 年度）

項 目	pH		BOD		SS		DO		大腸菌数	
基準値	6.5 以上 8.5 以下		2mg/L 以下		25mg/L 以下		7.5mg/L 以上		300CFU/100 mL 以下	
檜 原 橋	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%
有 年 橋	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%
富 原 橋	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%	3/4	75%	4/4	100%
高 雄 橋	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%
高雄橋下流	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%	3/4	75%	4/4	100%
坂 越 大 橋	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%	3/4	75%	4/4	100%
新赤穂大橋	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%	3/4	75%	4/4	100%
総 合 評 価	28/28	100%	28/28	100%	28/28	100%	24/28	86%	28/28	100%

図 5 - 1 - 1 坂越大橋（旧坂越橋）における水質の経年変化

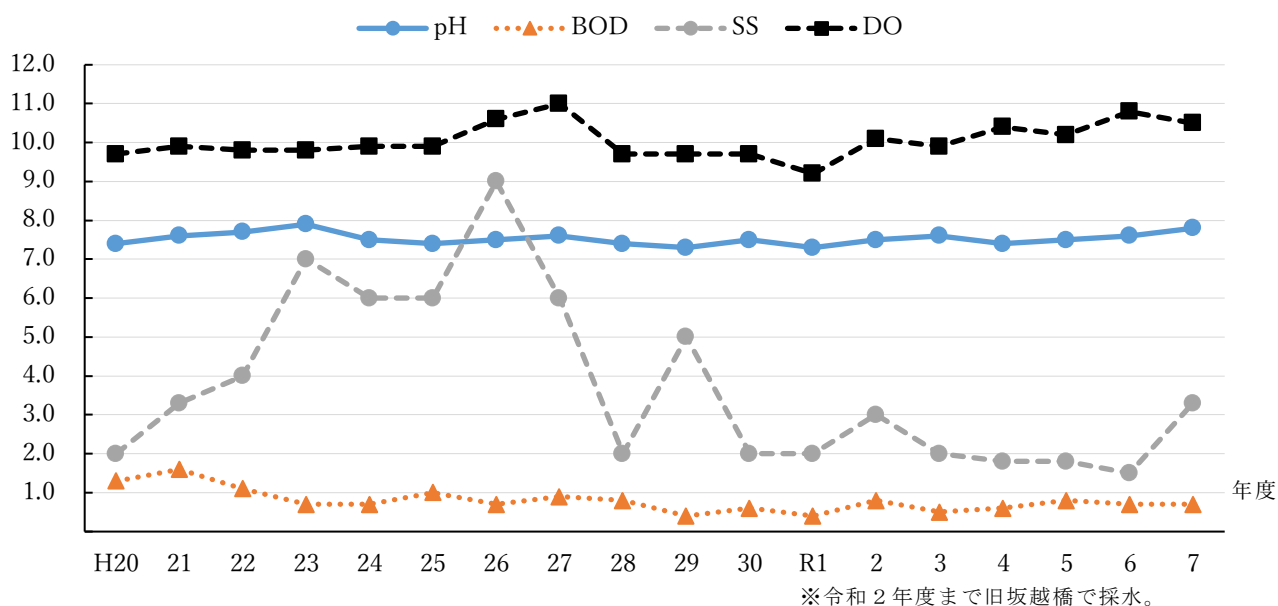


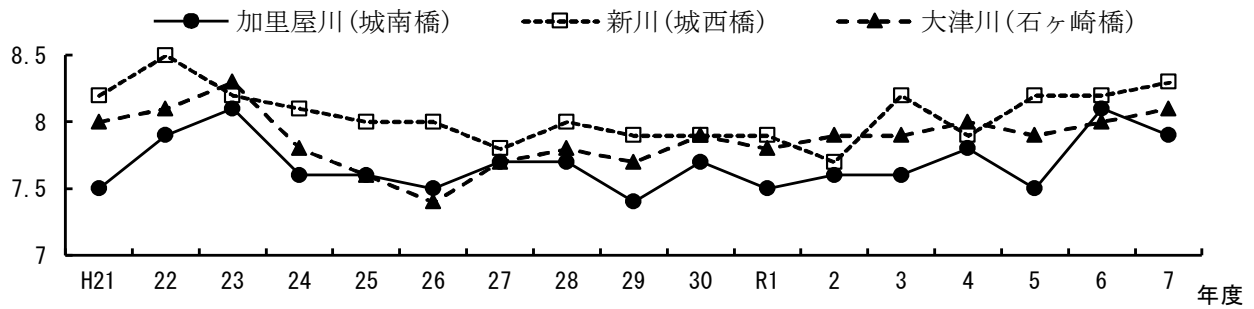
表 5－1－3 市内小河川水質の環境目標値適合状況

(令和 7 年度)

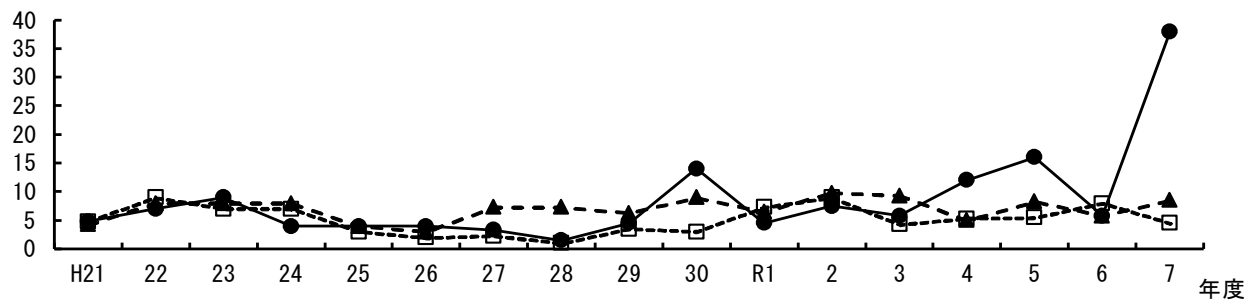
河川　＼　測定地点		類型	環　境　目　標　値									
			pH		BOD		SS		DO		COD	
		A	6.5 以上 8.5 以下		2mg/L 以下		5mg/L 以下		7.5mg/L 以上		2mg/L 以下	
		B	6.5 以上 8.5 以下		3mg/L 以下		10mg/L 以下		5mg/L 以上		3mg/L 以下	
		C	6.5 以上 8.5 以下		5mg/L 以下		15mg/L 以下		5mg/L 以上		5mg/L 以下	
		D	6.0 以上 8.5 以下		8mg/L 以下		20mg/L 以下		2mg/L 以上		8mg/L 以下	
長　谷　川	上　組　橋	A	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%
加　里　屋　川	中　洲　橋	C	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%
	城　南　橋	D	4/4	100%	2/4	50%	3/4	75%	4/4	100%	3/4	75%
大　津　川	船　渡　橋	A	4/4	100%	3/4	75%	2/4	50%	4/4	100%	0/4	0%
	石ヶ崎橋	C	4/4	100%	4/4	100%	3/4	75%	4/4	100%	4/4	100%
新　　　川	城　西　橋	D	3/4	75%	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%	4/4	100%
矢　野　川	黒　尾　橋	A	4/4	100%	4/4	100%	3/4	75%	4/4	100%	0/4	0%
総　合　評　価			27/28	96%	25/28	89%	23/28	82%	28/28	100%	19/28	68%

図 5 - 1 - 2 市内小河川の水質経年変化（最下流地点）

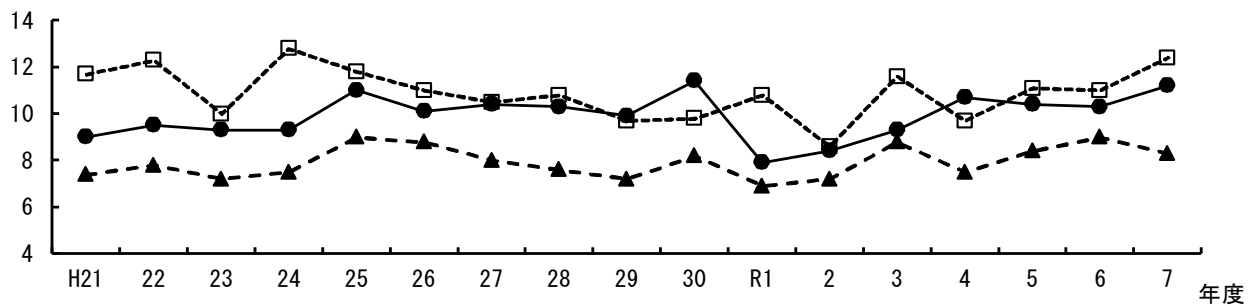
pH



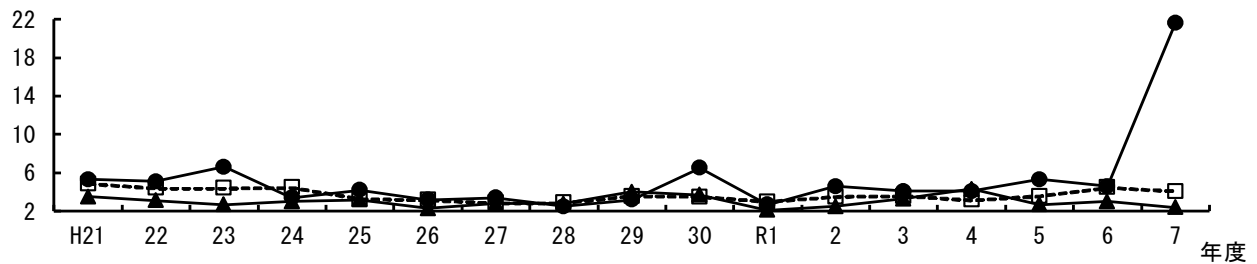
SS (mg/L)



DO (mg/L)



COD (mg/L)



BOD (mg/L)

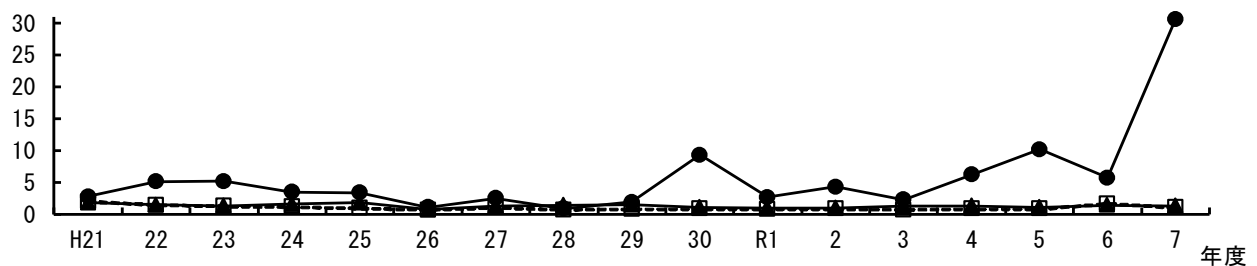


表 5 - 1 - 4 河川水質調査結果（定例調査）総括

(令和7年度)

水系	生活環境項目								その他の項目					
	項目 地 点		水温 ℃	pH	BOD	COD	SS	DO	大腸菌数	CL ⁻	NH ₄ -N	NO ₂ -N	NO ₃ -N	PO ₄ -P
					mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	CFU/100mL	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L
千種川	檜原橋	最高	29.5	8.2	1.2	2.6	4	13	130	10	0.08	0.006	0.29	0.03
		最低	4.6	7.8	0.5	1.4	ND	8.5	16	6	ND	ND	0.13	ND
		平均	17.1	8.0	0.8	2.0	2	10.5	61	8	0.04	0.005	0.24	0.02
	有年橋	最高	29.3	8.3	1.1	2.6	3	13	250	10	0.04	ND	0.35	0.03
		最低	5.0	7.6	ND	1.7	1	8.6	18	6	0.02	ND	0.16	ND
		平均	17.2	7.9	0.8	2.1	2	10.7	108	8	0.04	0.005	0.26	0.02
	富原橋	最高	29.8	8.0	1.2	2.9	4	14	89	10	0.07	0.007	0.34	0.04
		最低	5.8	7.8	0.7	1.8	1	6.9	14	7	0.01	0.005	0.21	0.01
		平均	17.7	7.9	0.9	2.3	3	9.9	39	9	0.05	0.006	0.30	0.03
	高雄橋	最高	29.6	8.2	1.1	2.7	4	13	86	10	0.03	0.005	0.47	0.04
		最低	5.6	7.7	ND	1.7	1	7.8	7	7	ND	ND	0.20	ND
		平均	17.9	7.9	0.8	2.1	3	10.0	33	9	0.02	0.005	0.35	0.03
	高雄橋下流	最高	29.2	8.1	1.0	2.9	4	14	78	10	0.04	0.006	0.48	0.03
		最低	6.2	7.6	0.7	1.5	2	7.0	7	6	ND	ND	0.17	ND
		平均	18.0	7.8	0.9	2.1	3	10.1	32	8	0.02	0.005	0.33	0.02
	坂越大橋	最高	30.2	8.1	1.1	3.0	4	14	90	11	0.04	0.005	0.50	0.03
		最低	6.0	7.6	0.5	1.6	2	7.4	11	6	ND	ND	0.18	ND
		平均	18.0	7.8	0.7	2.2	3	10.5	39	8	0.03	0.005	0.35	0.02
	新赤穂大橋	最高	31.1	8.1	1.0	3.6	3	11	49	12,000	0.09	0.005	0.26	0.04
		最低	6.1	7.7	0.6	1.8	1	6.0	24	5,000	ND	ND	0.04	ND
		平均	18.7	7.9	0.8	2.5	2	8.6	36	7,450	0.04	0.005	0.18	0.02
加里屋川	中洲橋	最高	30.0	7.8	1.3	4.1	7	12	20	12	0.04	0.006	0.17	0.05
		最低	2.2	7.5	0.5	2.6	1	5.8	6	6	0.01	ND	0.06	0.01
		平均	17.4	7.7	0.8	3.4	3	9.0	11	9	0.02	0.005	0.13	0.03
	城南橋	最高	30.3	8.2	71	74	130	19	12	2,500	75	0.380	1.60	0.14
		最低	9.1	7.5	0.6	3.5	2	6.4	5	44	0.05	ND	0.21	0.03
		平均	19.8	7.9	30.6	21.6	38	11.2	11	1,156	37.5	0.158	0.57	0.09
新長谷川	城西橋	最高	31.0	8.6	1.4	4.6	11	18	170	2,500	0.23	0.013	0.44	0.27
		最低	5.5	8.0	0.7	3.6	1	9.4	15	180	0.01	ND	0.02	0.08
		平均	19.0	8.3	1.1	4.1	5	12.4	83	1,720	0.09	0.008	0.18	0.16
大津川	船渡橋	最高	32.9	7.8	2.1	4.9	45	13	290	8,800	0.15	0.011	0.56	0.07
		最低	6.0	7.2	0.7	2.1	3	7.6	9	11	0.01	ND	0.19	0.01
		平均	19.9	7.6	1.2	3.0	15	9.6	103	4,903	0.08	0.007	0.36	0.03
大津川	石ヶ崎橋	最高	33.3	8.2	1.8	4.1	18	10	140	19,000	0.16	0.006	0.09	0.06
		最低	7.0	7.8	0.8	1.5	3	6.9	5	13,000	ND	ND	ND	ND
		平均	19.5	8.1	1.3	2.4	9	8.3	48	16,000	0.07	0.005	0.04	0.03
塩屋川	塩屋橋	最高	31.2	8.6	1.7	5.8	13	12	51	33	0.11	0.005	0.28	0.04
		最低	5.9	7.8	0.9	2.5	2	7.7	11	17	0.02	ND	0.08	0.02
		平均	18.4	8.2	1.4	4.0	6	10.1	28	25	0.06	0.005	0.21	0.03
矢野川	黒尾橋	最高	29.0	7.7	1.8	4.4	12	14	120	12	0.11	0.017	0.49	0.14
		最低	4.3	7.6	0.6	2.2	ND	9.3	40	8	0.04	ND	0.23	0.03
		平均	16.9	7.7	1.1	3.2	4	11.3	82	10	0.08	0.010	0.40	0.08
定量下限					0.5	0.5	1	0.5	1	1	0.01	0.005	0.01	0.01

※NDは定量下限未満を示す。

(2) 地先海域の水質

地先海域の水質（環境基準はA類型に指定されている。）については、昭和46年度より地先海域11地点において調査を実施しており、令和7年度は、6月、9月、12月、2月の4回、水質調査を実施した。（表5-2-3参照）

水質の調査結果について年間平均値をみると、pH 8.1、COD 2.8 mg/L、DO 8.5 mg/L、大腸菌数 5.6 CFU/100mL になっている。環境基準の適合率をみると、pHが100%、CODが0%、DOが73%、大腸菌数が100%となっており、前年と比較し、CODの適合率が下がっている状況であった。

また、水質の重金属、有機塩素系化合物等の健康項目については、古池沖、取揚島、放水口地先、生島沖の4地点で9月に調査を実施し、表5-2-4に示すとおりすべての項目について、環境基準に適合していた。

表5-2-1 地先海域の水質状況（平均）

（令和7年度）			
pH	COD (mg/L)	DO (mg/L)	大腸菌数 (CFU/100mL)
8.1	2.8	8.5	5.6

表5-2-2 地先海域水質の環境基準達成状況

（令和7年度）				
項目	pH	COD	DO	大腸菌数
基準値	7.8以上8.3以下	2mg/L以下	7.5mg/L以上	300CFU/100mL以下
適合率	100%	0%	73%	100%

図5-2-1 地先海域の水質経年変化

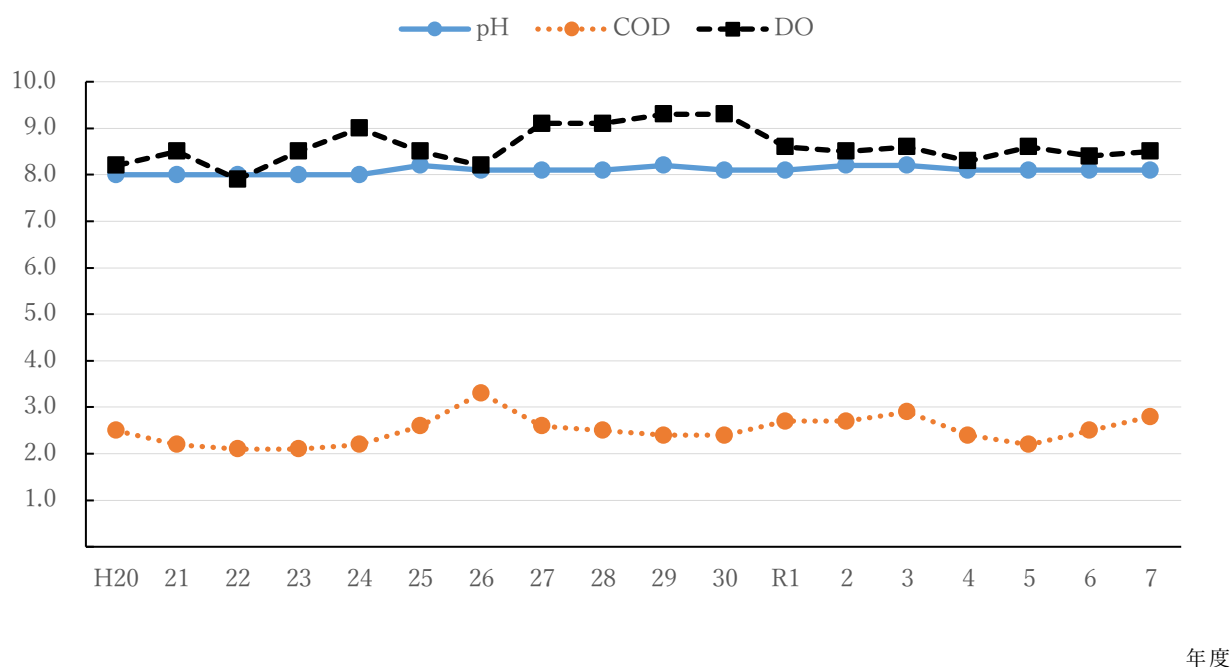


表 5 - 2 - 3 地先海域水質調査結果

(令和 7 年度)

項 目 地 点				生 活 環 境 項 目					そ の 他 の 項 目				
	月日	時刻	水温 ℃	pH	DO mg/L	COD mg/L	大腸菌数 CFU/100mL	濁度 度	Cl ⁻ mg/L	NH ₄ -N mg/L	NO ₂ -N mg/L	NO ₃ -N mg/L	PO ₄ -P mg/L
古 池 沖	6.18	10:20	24.8	8.0	8.2	2.7	12	3	16,000	0.13	ND	ND	0.022
	9.19	10:40	28.5	8.0	6.5	2.9	11	7	18,000	0.64	ND	ND	0.037
	12.19	10:59	10.9	8.1	9.9	3.4	1	3	18,000	0.03	ND	ND	0.005
	2.19	10:32	7.9	8.2	10	2.6	ND	1	18,000	0.10	ND	ND	0.003
	平均		18.0	8.1	8.7	2.9	6.25	3.5	17,500	0.23	0.01	0.01	0.017
大津川河口	6.18	10:54	25.1	8.0	8.0	3.5	6	3	15,000	0.18	ND	0.01	0.044
	9.19	11:36	29.0	7.8	5.6	2.7	13	2	18,000	0.34	ND	ND	0.065
	12.19	11:38	11.5	8.1	9.6	2.9	4	3	18,000	0.03	ND	ND	ND
	2.19	11:08	8.3	8.2	10	3.1	ND	1	18,000	0.09	ND	ND	0.008
	平均		18.5	8.0	8.3	3.1	6	2.25	17,250	0.16	0.01	0.01	0.030
江 見 ノ 鼻	6.18	11:08	24.5	8.1	8.6	3.3	7	2	17,000	0.09	ND	ND	0.018
	9.19	11:40	29.1	7.9	6.1	2.6	1	1	18,000	0.35	0.02	0.01	0.046
	12.19	11:47	11.9	8.1	9.9	3.3	10	1	18,000	0.06	ND	ND	ND
	2.19	11:22	8.6	8.2	11	3.0	ND	1	18,000	0.04	ND	ND	0.005
	平均		18.5	8.1	8.9	3.1	4.75	1.25	17,750	0.14	0.01	0.01	0.018
江見ノ鼻沖	6.18	10:30	25.0	8.1	8.4	2.9	24	1	16,000	0.12	ND	0.01	0.019
	9.19	11:11	28.4	8.0	6.5	2.4	7	1	18,000	0.22	0.06	ND	0.032
	12.19	11:14	11.1	8.1	9.7	3.0	2	2	18,000	0.04	ND	ND	0.004
	2.19	10:50	8.3	8.2	10	2.9	ND	1	18,000	0.02	ND	ND	0.005
	平均		18.2	8.1	8.7	2.8	8.5	1.25	17,500	0.10	0.02	0.01	0.015
松 ノ 鼻	6.18	11:15	23.6	8.0	7.9	3.2	8	1	16,000	0.57	0.03	0.07	0.038
	9.19	12:00	28.9	7.9	6.3	2.6	6	1	17,000	0.35	0.05	0.04	0.056
	12.19	12:03	11.8	8.1	9.2	3.4	26	ND	18,000	0.24	0.01	0.06	0.004
	2.19	11:35	8.3	8.2	10	2.8	1	1	18,000	0.07	ND	ND	ND
	平均		18.2	8.1	8.4	3.0	10.25	1	17,250	0.31	0.03	0.05	0.025
取 揚 島	6.18	10:00	23.8	8.0	7.3	2.9	4	2	14,000	0.12	ND	0.10	0.029
	9.19	10:28	28.3	8.0	6.6	2.2	4	2	18,000	0.06	ND	ND	0.029
	12.19	10:41	11.0	8.1	9.4	2.8	6	2	18,000	0.03	ND	ND	0.004
	2.19	10:15	8.3	8.2	10	3.0	ND	2	18,000	0.02	ND	ND	0.008
	平均		17.9	8.1	8.3	2.7	3.75	2	17,000	0.06	0.01	0.03	0.018
千種川河口	6.18	11:42	25.6	7.9	7.6	2.6	16	1	11,000	0.14	ND	0.17	0.035
	9.19	12:15	29.1	7.9	6.5	2.6	9	3	14,000	0.12	ND	0.03	0.055
	12.19	12:20	11.8	8.1	9.4	2.6	ND	1	18,000	0.01	ND	0.01	0.010
	2.19	11:50	8.5	8.2	10	2.4	ND	2	18,000	0.03	ND	ND	0.010
	平均		18.8	8.0	8.4	2.6	6.75	1.75	15,250	0.08	0.01	0.06	0.028
御 崎 港	6.18	11:57	25.0	8.1	8.3	2.3	ND	1	16,000	0.05	ND	ND	0.013
	9.19	12:42	28.9	8.0	6.8	2.4	5	1	17,000	0.11	0.01	ND	0.042
	12.19	12:35	11.8	8.1	9.2	2.4	3	1	18,000	0.02	ND	ND	0.006
	2.19	12:10	8.5	8.2	10	3.0	ND	2	18,000	0.02	ND	ND	0.007
	平均		18.6	8.1	8.6	2.5	2.5	1.25	17,250	0.05	0.01	0.01	0.017
御 前 岩	6.18	9:42	24.0	8.1	8.6	2.7	1	1	17,000	0.03	ND	ND	0.019
	9.19	10:10	28.5	8.0	6.8	2.5	14	2	18,000	0.13	ND	ND	0.043
	12.19	10:10	10.1	8.1	9.0	2.5	22	1	18,000	0.03	ND	ND	0.012
	2.19	9:50	8.0	8.2	10	2.9	ND	1	19,000	0.06	ND	ND	0.009
	平均		17.7	8.1	8.6	2.7	9.5	1.25	18,000	0.06	0.01	0.01	0.021
放水口地先	6.18	9:27	24.5	8.1	8.5	2.4	ND	ND	17,000	0.05	ND	ND	0.011
	9.19	9:40	28.5	8.1	6.7	2.5	1	1	18,000	0.30	ND	0.02	0.027
	12.19	9:51	10.1	8.0	9.1	2.4	ND	1	18,000	0.02	ND	ND	0.015
	2.19	9:35	7.6	8.2	10	2.9	ND	3	18,000	0.05	ND	ND	0.008
	平均		17.7	8.1	8.6	2.6	1	1.5	17,750	0.11	0.01	0.01	0.015
生 島 沖	6.18	9:10	24.1	8.1	8.2	2.5	8	ND	17,000	0.04	ND	ND	0.012
	9.19	9:20	28.7	8.0	6.0	2.4	ND	1	18,000	0.14	ND	ND	0.036
	12.19	9:29	10.5	8.1	9.4	2.5	ND	ND	18,000	0.03	ND	ND	ND
	2.19	9:22	7.4	8.2	10	2.8	ND	2	18,000	0.07	ND	ND	0.006
	平均		17.7	8.1	8.4	2.6	2.75	1.25	17,750	0.07	0.01	0.01	0.014

※NDは定量下限未満を示す

表 5 - 2 - 4 地先海域水質調査結果（健康項目）

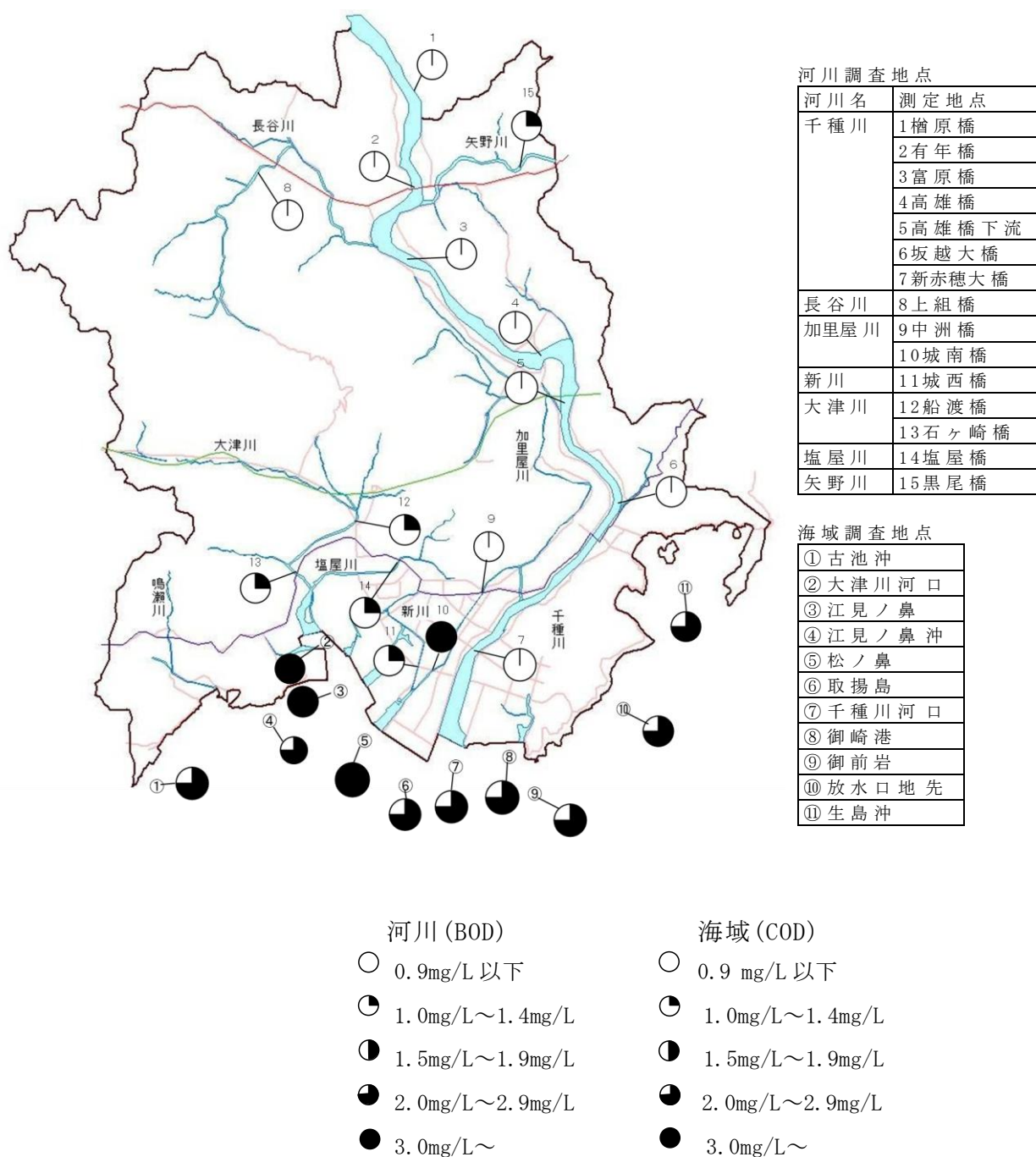
（調査月日 令和 7 年 9 月 1 9 日）

	測定項目	単位	古池沖	取揚島	放水口地先	生島沖	環境基準
健康項目	カドミウム	mg/L	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0.003以下
	全シアン	mg/L	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	検出されないこと
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下
	六価クロム	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.02以下
	砒素	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下
	総水銀	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.0005以下
	アルキル水銀	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	検出されないこと
	P C B	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	検出されないこと
	ジクロロメタン	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.02以下
	四塩化炭素	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002以下
	1,2-ジクロロエタン	mg/L	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	0.004以下
	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.1以下
	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	0.04以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1以下
	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.006以下
	トリクロロエチレン	mg/L	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下
	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002以下
	チウラム	mg/L	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.006以下
	シマジン	mg/L	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0.003以下
	チオベンカルブ	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.02以下
	ベンゼン	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下
	セレン	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	10以下

(3) 市内河川及び地先海域の水質状況（総括）

市内河川 15 地点及び地先海域 11 地点における水質の状況については（１）、（２）に掲記のとおりであるが、BOD及びCODを指標として河川、海域の状況をみると、図 5－3－1 のとおりである。河川の状況は、前年度と同様であり、良好な水質が維持されている。海域の状況についても、水質の大きな変化は見られなかった。

図 5－3－1 市内河川及び海域水質状況 （令和 7 年度）



(4) 千種川等水質精密調査

千種川上流部等から排水等による河川への影響を把握するため、千種川（有年橋、高雄橋下流）、安室川において水質の重金属、有機塩素系化合物、ダイオキシン類等の精密調査を実施した。

その結果は、表５－４－１に示すとおり、すべての地点で環境基準等に適合していた。
なお、中ノ谷川については、渇水のため調査を実施していない。

表５－４－１ 千種川等水質精密調査結果

(調査年月日 令和８年１月２７日、２８日)

測定項目		単位	有年橋	高雄橋下流	安室川	基準値等
健康	カドミウム	mg/L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	0.003 以下
	全シアン	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	検出されないこと
	鉛	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.01 以下
	六価クロム	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.02 以下
	砒素	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.01 以下
	総水銀	mg/L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	0.0005 以下
	アルキル水銀	mg/L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	検出されないこと
	P C B	mg/L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	検出されないこと
	トリクロロエチレン	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.01 以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	0.01 以下
健康	四塩化炭素	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	0.002 以下
	ジクロロメタン	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	0.02 以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	1 以下
	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	0.006 以下
	1,2-ジクロロエタン	mg/L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	0.004 以下
	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.1 以下
	trans-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	0.04 以下
	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	0.002 以下
	チウラム	mg/L	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	0.006 以下
	シマジン	mg/L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	0.003 以下
項目	チオベンカルブ	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	0.02 以下
	ベンゼン	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.01 以下
	セレン	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.01 以下
	ほう素	mg/L	< 0.05	< 0.05	< 0.05	1 以下

測定項目		単位	有年橋	高雄橋下流	安室川	基準値等
健康項目	ふっ素	mg/L	< 0.08	< 0.08	0.10	0.8 以下
	亜硝酸性窒素	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素10 以下
	硝酸性窒素	mg/L	0.22	0.22	0.53	
	1,4-ジオキサン	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	0.05 以下
要 監 視 項 目	クロロホルム	mg/L	< 0.006	< 0.006	< 0.006	◇0.06 以下
	トランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	◇0.04 以下
	1,2-ジクロロプロパン	mg/L	< 0.006	< 0.006	< 0.006	◇0.06 以下
	p-ジクロロベンゼン	mg/L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	◇0.2 以下
	イソキサチオン	mg/L	< 0.0008	< 0.0008	< 0.0008	◇0.008 以下
	ダイアジノン	mg/L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	◇0.005 以下
	フェントロチオン	mg/L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	◇0.003 以下
	イソプロチオラン	mg/L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	◇0.04 以下
	オキシシン銅	mg/L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	◇0.04 以下
	クロロタロニル	mg/L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	◇0.05 以下
	プロピザミド	mg/L	< 0.0008	< 0.0008	< 0.0008	◇0.008 以下
	E P N	mg/L	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	◇0.006 以下
	ジクロロボス	mg/L	< 0.0008	< 0.0008	< 0.0008	◇0.008 以下
	フェノブカルブ	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	◇0.03 以下
	イプロベンホス	mg/L	< 0.0008	< 0.0008	< 0.0008	◇0.008 以下
	クロルニトロフェン	mg/L	< 0.0001	< 0.0001	< 0.0001	—
	トルエン	mg/L	< 0.06	< 0.06	< 0.06	◇0.6 以下
	キシレン	mg/L	< 0.04	< 0.04	< 0.04	◇0.4 以下
	フタル酸ジエチルヘキシル	mg/L	< 0.006	< 0.006	< 0.006	◇0.06 以下
	ニッケル	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	—
	モリブデン	mg/L	< 0.007	< 0.007	< 0.007	◇0.07 以下
	アンチモン	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	◇0.02 以下
	塩化ビニルモノマー	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	◇0.002 以下
	エピクロロヒドリン	mg/L	< 0.00003	< 0.00003	< 0.00003	◇0.0004 以下
	ウラン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	◇0.002 以下
	全マンガニ	mg/L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	◇0.2 以下
	P F O S	ng/L	< 2.5	< 2.5	< 2.5	◇2.5 以下
	P F O A	ng/L	< 2.5	< 2.5	< 2.5	◇2.5 以下
	ダイオキシン類	Pg-TEQ/L	0.015	0.018	0.026	1 以下

◇は要監視項目の指針値を示す

(5) 市内河川水質精密調査

市内の河川について、重金属、有機塩素系化合物等の水質状況を把握するため、加里屋川（汐見橋）、大津川（船渡橋）、長谷川（上組橋）、矢野川（黒尾橋）において精密調査を実施した。

なお、有機塩素系化合物等については、平成18年度から2年に1回の調査頻度として
いる。

その結果は、表5-5-1に示すとおり、すべての地点で環境基準に適合していた。

表5-5-1 市内河川水質精密調査結果

(調査年月日 令和8年1月28日)

測定項目		単位	加里屋川	大津川	長谷川	矢野川	基準値
健康項目	カドミウム	mg/L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	0.003 以下
	全シアン	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	検出されないこと
	鉛	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.01 以下
	六価クロム	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.02 以下
	砒素	mg/L	0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.01 以下
	総水銀	mg/L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	0.0005 以下
	アルキル水銀	mg/L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	検出されないこと
	P C B	mg/L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	検出されないこと
	トリクロロエチレン	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.01 以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	0.01 以下
	四塩化炭素	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	0.002 以下
	ジクロロメタン	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	0.02 以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	1 以下
	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	0.006 以下
	1,2-ジクロロエタン	mg/L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	0.004 以下
	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.1 以下
	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	0.002 以下
	チウラム	mg/L	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	0.006 以下
	シマジン	mg/L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	0.003 以下
	チオベンカルブ	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	0.02 以下
	ベンゼン	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.01 以下
	セレン	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.01 以下
	ほう素	mg/L	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	1 以下

測 定 項 目		単位	加里屋川	大津川	長谷川	矢野川	基準値
健康項目	ふ っ 素	mg /L	0.12	0.22	0.12	0.17	0.8 以下
	亜硝酸性窒素	mg /L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	0.013	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素 10 以下
	硝 酸 性 窒 素	mg /L	< 0.05	0.44	0.30	0.47	
	1,4-ジオキサン	mg /L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	

(6) 水生生物調査関連調査

千種川の水生生物調査は、流域全域（支流河川を含む。）にわたり、ライオンズクラブ国際協会（335-D地区）が中心となり、昭和48年度より流域の小中学生や地域住民が参加し、関係機関の指導を得て実施されている。令和7年度は、8月下旬に調査が実施され、結果については表5-6-1に示すとおりである。

本市も当該調査にあわせ主要地点において水質調査を実施した。水質調査（理化学分析）の結果からはBODを指標として評価すると、各地点とも2.0mg/ℓ以下と良好な水質を維持している。（表5-6-2参照）

表5-6-1 水生生物による水質汚濁階級（千種川関連）

採取地	水質階級の判定		昨 年 分
有 年 橋	Ⅱ	少しきたない水	Ⅱ
高 雄	Ⅱ	少しきたない水	Ⅱ
下 高 野	Ⅱ	少しきたない水	Ⅱ

水質階級の判定：Ⅰ・・・きれいな水 Ⅱ・・・少しきたない水
Ⅲ・・・きたない水 Ⅳ・・・大変きたない水

表5-6-2 水生生物調査に伴う水質調査結果

（環境課採水日：令和7年8月27日）

項目 測定地点	水温	pH	導電率	SS	DO	BOD	COD
	℃		μs/cm	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L
有 年 橋	29.3	8.0	120	3	8.6	0.6	2.6
高 雄 橋	29.6	7.8	120	2	7.8	<0.5	2.7
赤穂線鉄橋下流	30.2	7.6	120	3	7.4	0.5	3.0
定 量 下 限				1	0.5	0.5	0.5

